

25 January 2024

ステランティス 循環経済実現への取り組み

カーボンニュートラル達成を目標に掲げる自動車メーカーでは「循環経済」の仕組みを構築する取り組みに力を入れている。自動車のバリューチェーンに亘って資源を循環利用し、製品や部品の寿命をできるだけ長く延ばすことを目指す。環境への負荷を低減するだけでなく、循環経済事業からの収益増加につなげる。ルノーが2022年10月に循環経済事業を統括する新会社「The Future Is NEUTRAL」を立ち上げたのに続き、ステランティスは2023年11月に最初の循環経済拠点を開設した。ステランティスの循環経済構築に関連する動きを以下に紹介する。

ステランティスは、2023年11月、イタリア、トリノのMirafiori工場に最初の循環経済ハブ「SUSTAINera Circular Economy Hub」を開設した[1]。この循環経済ハブでは車両の修理、解体、部品のリマニュファクチャリング((使用済み製品の)再生)を行う。車両や自動車部品の寿命を延ばすことを目的とし、最終的に寿命を迎えた車両や部品からはリサイクル可能な素材が回収され、新車製造や部品製造の工程に再投入される。まずは、エンジン、ギアボックス、EVバッテリーの再生、車両の修理、解体から活動を始め、その他の活動を追加していくとする。

再生活動では、エンジン、ギアボックス、EVバッテリー等の使用済み部品や欠陥部品を解体、洗浄し、同社のOEM部品の仕様に合わせて再生を行う。2025年までに5万の部品、2030年までに15万の部品の取り扱いを見込む。これらの再生部品は「SUSTAINera」という再生品を示す製品ラベルで提供される。「SUSTAINera」ラベルの部品は、およそ37の製品群、13,000種と多岐に渡り、主な製品として、スターター、オルタネーター、クラッチ、ターボ、インジェクター、ブレーキキャリパー、電気制御モジュール、制御ユニット、マルチメディア、SCRタンク、トランスミッション、EV車のモーター、バッテリーが含まれる。新品の部品と同等の性能を有し、新品と同じ保証条件で販売される[2]。

車両修理では、新品部品の他、再生部品や中古部品を利用する。外装と機械部分の修理を行い、ステランティス認定の中古車販売ネットワーク「SPOTiCAR」やオンライン販売サービス「Stellantis & You」を通じて市場に再投入する。寿命を迎えた車両は解体し、再生、再利用、リサイクル原料として利用する。使用済みのOEM部品は、循環経済ハブで処理した後、電子商取引プラットフォーム「B-Parts」にて販売する。2025年までに約250万、2030年までに約800万のコア部品(使用済み自動車や自動車修理の際に回収される部品)が、再生やリサイクルのプロセスに投入される見込みである。

ステランティスでは再生（Remanufacturing）・修理（Repair）・リユース（Reuse）・リサイクル（Recycle）の「4R 戦略」の一環として、上記の循環経済ハブでの活動の他にも、電気自動車のエコシステム構築や使用済自動車のリサイクル事業等の展開にも取り組む。

例えば、バッテリーのリサイクルについては、2023年10月に、フランスの核燃料サイクル会社 Orano と合弁会社を設立する覚書を締結。欧州や北米のギガファクトリーから供給される使用済リチウムイオン電池からコバルト、ニッケル、リチウムを回収し、Orano の湿式冶金工場で「black mass」または「active mass」と呼ばれるカソード原料を精製、バッテリーの原料として利用する[3]。

使用済自動車のリサイクルでは、2023年6月、ベルギーの金属リサイクル会社 Galloo と合弁会社を設立するための覚書を締結した。まずはフランス、ベルギー、ルクセンブルクで活動を開始し、その後欧州全体に活動を拡大していくことを計画している[4]。

内燃機関を搭載する自動車の電気自動車への改修（レトロフィット）では、フランスのスタートアップ Qinomic 社と提携しており、2023年11月、内燃機関を搭載の小型商用車を電気自動車に変換する「e-Retrofit」事業を2024年秋に商業化することを発表した。低コストで電気自動車への切り替えを行い、車両の寿命の延長を実現する。[5]

循環経済ハブでの活動やこれらの新事業立ち上げは、2038年までにカーボンネットゼロ達成というステランティスの目標達成に貢献するだけでなく、2030年までに20億ユーロ超の売上につながると予想されている。

筆者 竹下純子（LRI コンサルタント パリ）

[1] <https://www.stellantis.com/en/news/press-releases/2023/november/stellantis-inaugurates-its-first-circular-economy-hub-in-turin-italy>

[2] <https://www.media.stellantis.com/fr-fr/parts-services/press/stellantis-presente-au-salon-rematec-avec-sustainera-sa-strategie-globale-de-remanufacturation-pour-contribuer-a-atteindre-la-neutralite-carbone-d-ici-2038>

[3] <https://www.orano.group/fr/actus/actualites-du-groupe/2023/octobre/stellantis-et-orano-signent-un-accord-pour-le-recyclage-des-batteries-des-vehicules-electriques>

[4] <https://www.stellantis.com/fr/actualite/communiqués-de-presse/2023/juin/stellantis-et-galoo-creent-une-coentreprise-pour-le-recyclage-des-vehicules-hors-d-usage>

[5] <https://www.largus.fr/actualite-automobile/retrofit-electrique-sur-les-utilitaires-quoi-de-neuf-chez-stellantis-et-renault-30031267.html>

LRI Newsletter : Mobility

過去の記事一覧はこちらからご覧いただけます。

<https://londonresearchinternational.com/ja/mobility/>